

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年7月31日
【事業年度】	第124期（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）
【会社名】	株式会社中山製鋼所
【英訳名】	Nakayama Steel Works, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 箱 守 一 昭
【本店の所在の場所】	大阪市大正区船町一丁目1番66号
【電話番号】	(06) 6555-3111（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理本部長 阪 口 光 昭
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目16番11号 日本橋セントラルスクエア 5階
【電話番号】	(03) 5204-3070
【事務連絡者氏名】	常務執行役員東京支店長 齋 藤 日 出 樹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社中山製鋼所 東京支店 (東京都中央区日本橋二丁目16番11号 日本橋セントラルスクエア 5階)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年6月27日に提出いたしました第124期（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

② 当連結会計年度の経営成績等の状況に関する認識及び分析・検討内容

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

① 連結貸借対照表

注記事項

(金融商品関係)

2. 金融商品の時価等に関する事項

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

② 当連結会計年度の経営成績等の状況に関する認識及び分析・検討内容

(訂正前)

財政状態の分析

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、807億71百万円（前連結会計年度末727億67百万円）となり、80億4百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金が増加（212億8百万円から231億65百万円へ19億56百万円の増加）したこと、受取手形及び売掛金が増加（289億32百万円から307億96百万円へ18億63百万円の増加）したこと、並びにたな卸資産が増加（186億92百万円から230億98百万円へ44億5百万円の増加）したことによるものであります。

(訂正後)

財政状態の分析

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、807億71百万円（前連結会計年度末727億67百万円）となり、80億4百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金が増加（212億8百万円から231億65百万円へ19億56百万円の増加）したこと、受取手形及び売掛金が増加（289億32百万円から299億69百万円へ10億37百万円の増加）したこと、並びにたな卸資産が増加（186億92百万円から230億98百万円へ44億5百万円の増加）したことによるものであります。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

① 【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年 3月31日)	当連結会計年度 (平成30年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	※4 21,208	※4 23,165
受取手形及び売掛金	28,932	※2 30,796
電子記録債権	1,749	※2 1,959
商品及び製品	9,104	11,077
仕掛品	2,247	2,777
原材料及び貯蔵品	7,340	9,243
繰延税金資産	767	826
その他	1,487	1,002
貸倒引当金	△70	△76
流動資産合計	72,767	80,771

<省略>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年 3月31日)	当連結会計年度 (平成30年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	※4 21,208	※4 23,165
受取手形及び売掛金	28,932	※2 29,969
電子記録債権	1,749	※2 2,786
商品及び製品	9,104	11,077
仕掛品	2,247	2,777
原材料及び貯蔵品	7,340	9,243
繰延税金資産	767	826
その他	1,487	1,002
貸倒引当金	△70	△76
流動資産合計	72,767	80,771

<省略>

【注記事項】

(金融商品関係)

２．金融商品の時価等に関する事項

(訂正前)

当連結会計年度（平成30年３月31日）

	連結貸借対 照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金及び預金	23,165	23,165	—
(2) 受取手形及び売掛金 貸倒引当金(*1)	<u>30,796</u> <u>△74</u>		
	<u>30,721</u>	<u>30,721</u>	—
(3) 電子記録債権 貸倒引当金(*1)	<u>1,959</u> <u>△1</u>		
	<u>1,958</u>	<u>1,958</u>	—
(4) 投資有価証券			
①満期保有目的の債券	100	103	3
②その他有価証券	2,303	2,303	—
資産計	58,248	58,252	3
(1) 支払手形及び買掛金	22,565	22,565	—
(2) 未払金	1,412	1,412	—
(3) 短期借入金	2,000	2,000	—
(4) 長期借入金(*2)	7,300	7,275	△24
負債計	33,278	33,253	△24

(*1) 受取手形及び売掛金、並びに電子記録債権に対応する貸倒引当金を控除しております。

(*2) 長期借入金に１年以内に返済予定の長期借入金残高を含めております。

<省略>

(注３) 金銭債権及び満期のある有価証券の連結決算日後の償還予定額

当連結会計年度（平成30年３月31日）

	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
現金及び預金	23,165	—	—	—
受取手形及び売掛金	<u>30,796</u>	—	—	—
電子記録債権	<u>1,959</u>	—	—	—
投資有価証券				
満期保有目的の債券（大阪市債）	—	—	100	—
合計	55,921	—	100	—

<省略>

(訂正後)

当連結会計年度（平成30年3月31日）

	連結貸借対 照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金及び預金	23,165	23,165	—
(2) 受取手形及び売掛金	29,969		
貸倒引当金(*1)	<u>△73</u>		
	29,895	29,895	—
(3) 電子記録債権	2,786		
貸倒引当金(*1)	<u>△2</u>		
	2,784	2,784	—
(4) 投資有価証券			
①満期保有目的の債券	100	103	3
②その他の有価証券	2,303	2,303	—
資産計	58,248	58,252	3
(1) 支払手形及び買掛金	22,565	22,565	—
(2) 未払金	1,412	1,412	—
(3) 短期借入金	2,000	2,000	—
(4) 長期借入金(*2)	7,300	7,275	△24
負債計	33,278	33,253	△24

(*1) 受取手形及び売掛金、並びに電子記録債権に対応する貸倒引当金を控除しております。

(*2) 長期借入金に1年以内に返済予定の長期借入金残高を含めております。

<省略>

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の連結決算日後の償還予定額

当連結会計年度（平成30年3月31日）

	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
現金及び預金	23,165	—	—	—
受取手形及び売掛金	29,969	—	—	—
電子記録債権	2,786	—	—	—
投資有価証券				
満期保有目的の債券（大阪市債）	—	—	100	—
合計	55,921	—	100	—

<省略>